歩みを止めない学びのための放送教材

星槎国際高等学校

１．　星槎国際高等学校の概要

（１）沿革

1972 年　鶴ヶ峰セミナー開塾
1984 年　宮澤学園（現星槎学園）高等部開校
（技能教育施設として科学技術高等学校と提携）
1985 年　学校法人国際学園設立
1999 年　北海道芦別市に星槎国際高等学校開校
札幌市中央区、横浜市、大阪市、福井市に学習センター設置
2000 年　郡山市に学習センター設置
2001 年　福岡市に学習センター設置
2002 年　富山市に学習センター設置
2003 年　浜松市に学習センター設置
2004 年　仙台市、立川市、広島市中区、沖縄市に学習センター設置
2005 年　北海道当別町に学習センター設置
2007 年　厚木市、横浜市鴨居、福岡市に学習センター設置
2010 年　八王子市に学習センター設置
2013 年　札幌学習センター　札幌市中央区から厚別区に移転
2015 年　神奈川県大磯町、名古屋市に学習センター設置
2016 年　高松市に学習センター設置
2017 年　札幌市北区、帯広市に学習センター設置
広島学習センター　広島市中区から広島市西区に移転
2018 年　小田原市、丸亀市に学習センター設置
2019 年　本部校　芦別市から札幌市に移転
芦別市、川口市、静岡市に学習センター設置
2020 年　大阪学習センター　大阪市北区大淀南から大阪市北区天満に移転
甲府市に学習センター設置
2021 年　北広島市、那覇市に学習センター設置

（２）建学の精神

社会に必要とされることを創造し、常に新たな道を切り開き、それを成し遂げる

（３）教育目標

困難な場面において、相手を想い、笑顔と勇気を持って立ち向かう強い心の育成

（４）星槎の３つの約束（共生の理念）

「人を認める」「人を排除しない」「仲間をつくる」

（５）基本方針・特色

本校は星槎グループの 50 年の歴史の中で、共生社会実現に資する「共生理解教

育」を実践し「社会に必要とされること」を教育・福祉・医療の分野で作り続けてきた。高校部門の中核をなす星槎国際高等学校は、全く新しいスタイルの通信制高校として 1999 年に開校した。学習センター設置においても、北海道に認可申請し、学習障害及びその周辺の生徒対応には、日常の学びの場が必要であることから、面接指導会場として開校当初より学則に明記している。

星槎グループが長年取り組んできた「個性を尊重する」取り組み、一人ひとりが互いを認め合う「共生」の理念によって、不登校、発達障害という背景のみならず、スポーツ、芸術、学問等で才能や個性を発揮する生徒など、多様な生徒が通う学校となっている。本部校及び各学習センターが地域の特色をいかした学びづくりを行う拠点となり、「社会に必要とされる力」を育むために、特色ある教育活動を実践している。

（６）生徒数：6,012 人（令和 3 年 5 月 1 日現在）

（７）教員数：校長 1 人、副校長 1 名　教頭 3 人、教諭 387 人（時間講師含む）

２．放送教育への取り組み

（１）研究の目的

2020 年 1 月に新型コロナウイルス感染症がニュースに上り、感染状況拡大から、令和 2 年度の開始時期には各都道府県で休校指示が発出され、本校でも面接スクーリングの継続的な実施が難しくなった。またこの時点で、感染予防体制が一過性のものではなく、この後も継続して起こるであろうことを予測し、学びを止めない工夫が必要となった。

（２）新型コロナ禍以前のオンライン授業

2011 年度　全国の学習センターをつないで全国一斉オンライン授業に取り組む
一回のみで、地元を紹介する形で全国からの発表を行った。

2012 年度　全国一斉授業の定例化
年 3 回、地域の伝統やお祭りなどテーマを統一し「調べる」・「まとめる」を各学習センター毎に実施し、全体で発表する形とした。

2014 年度　星槎大学との高大連携による助言から、PBL（Project Based learning）手法を取り入れ、生徒がより主体的に調べ、インタビュー等を通じて、地域をより知り、発表の流れができた。

2015 年度　校内プレゼンテーション大会の開始
受験対策講座や生徒会行事等でオンライン環境を使用してきた。

（３）新型コロナ禍における学びを止めない工夫

上記 2.（2）に記載した通り、ZOOM を使用した授業は実施していたが、面接指導会場同士をつないで、教員がフォローをしながらの授業だったこともあり、家庭でオンライン授業を受けることは日常ではなかった。そこで、内容や配信時間、オンデマンド教材の活用などに工夫が必要であると考え準備を進めた。

①4 月：学校に慣れない時期での学び

○オンデマンド教材

教職員紹介、部活紹介を中心にオンデマンド教材を作成し、家庭での学びを習慣化できることを狙った。また、新学期のスタート時期でもあることから、登校再開に向けた雰囲気づくりも行っていった。保護者の不安も大きく、安心感につなげるため誰でも視聴可能な方式を探りながら開設した。

「全力！SEISA まなびチャンネル」

ア）対象：生徒・保護者・一般

イ）パスワード等：なし、Youtube 公式チャンネルとして配信

ウ）内容：部活動紹介動画、先生紹介動画 等

エ）URL：https://www.youtube.com/channel/UCgkwV-_OKnMw1ZmnlqbLWfg

・緊急事態宣言等による自宅待機中の家庭学習に対応するため、動画の概要欄からワークシートをダウンロードし、学習出来る環境とした。

＜動画例＞

横浜鴨居学習センター

新入生向けに作成した、職員紹介動画
先生方の趣味なども織り交ぜて、親しみを感じてもらえるよう意識している。

高松学習センター

部活動を紹介した動画
家庭で練習できる様意識している。

本部校　養護教諭

新型コロナウイルスの情報が少ない中生活の中で気を付けることなど、生徒にもわかりやすく解説している。

○オンライン授業

ZOOM を使用して HR を行い、ZOOM でできることをしていった。具体的には生徒間での発言やチャットのテスト、画面共有による資料確認、ブレイクアウトルームによるグループ活動など、少しずつオンライン授業に慣れさせ、教科学習に入る前の準備とした。またこのために、全国に展開していた星槎国際の学習センター（面接指導会場）各校舎で ZOOM アカウントを取得し、日常のサポートができるような体制づくりを行った。

②5 月：休校が続く中での、自宅学習のサポート中心

○オンデマンド教材

各教科の報告課題集の範囲をサポートする学習動画を作成し展開した。15 分程度の長さを基準とし、複数個所の範囲がある場合はコンテンツを分けて作成することとした。

「報告課題集動画ポータル」

ア）対象：星槎国際高等学校在校生

イ）パスワード等：有り

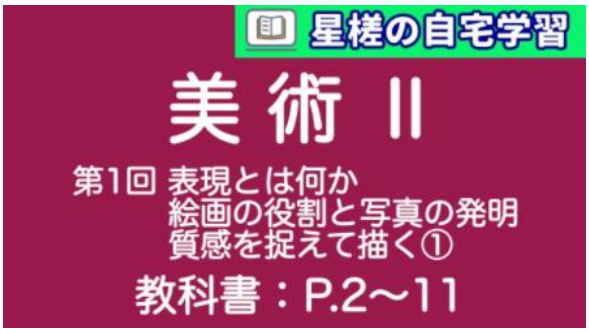
ウ）内容：報告課題集（レポート）範囲の学習動画、授業動画、
受験対策ゼミ動画　等

・本校生徒のみ視聴可能で、全国の本校教員による授業動画を視聴することができる。
・さらに二重パスワード付きで、進学希望者向けの受験対策ゼミの動画なども公開している。
・動画は教科ごとにカテゴライズされており、報告課題集（レポート）に対応した動画となっている。

＜動画例＞

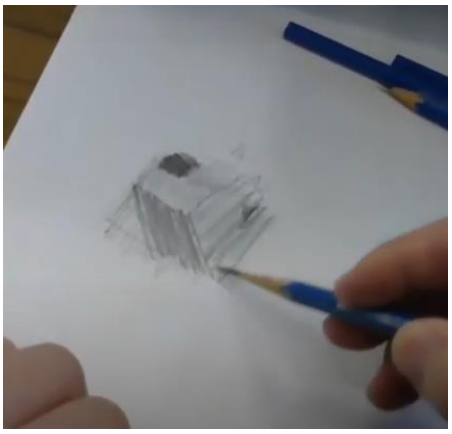
報告課題集毎にカテゴライズされたトップページ
全力！SEISA まなびチャンネルと比べると、堅いイメージを出した。

美術→美術Ⅱと教科科目をクリックしていくと、右図のようなサムネイルが並んでおり、動画を選択することができる。



マイクロソフト社の PowerPoint を使用し、図版を提示したり、解説を行っている。

実際に手を動かして説明するなど工夫をしている。



③6 月以降：継続的な活用と、幅広い分野の学び

○オンデマンド教材

「全力！SEISA まなびチャンネル」の充実を図るべく、 学校イベント配信、生徒創作作品等を追加するとともに、各方面に依頼し動画を作成していただいた。

・星槎大学　・一般社団法人スペースウェザー協会

＜動画例＞

星槎大学

坪内教授による環境保全、自然保全をテーマにした動画。アフリカ等で経験したフィールドワーク、私たちの日常の生活とどのように関わっているかを考える講義

スペースウェザー協会

宇宙天気って何だろう。私たちの日常と宇宙の天気との関係性や、オーロラ発生の仕組みや宇宙天気の変化などを伝えている。

ブータン王国

「世界を知る」をテーマに、ブータン王国出身の職員による、ブータン王国の紹介

受験対策講座

難関大学合格を目指す受験生向けに配信しているオンライン授業に加え、オンデマンド教材を作成し、家庭での自学自習を支える動画

宇宙と〇〇シリーズ
宇宙をテーマに様々なことを学ぶ動画。

行事紹介
星槎国際合同行事に参加した生徒の様子を成果物として、動画にした。
観覧できなかった保護者や、一緒に練習してきた生徒に好評。

（４）可能性が広がる放送教育

コロナ禍において制限つきの教育活動ではあったが、生徒の心にも強い影響を与えることとなった。本校でも、登校不安のため欠席をする生徒が少なくなかった。登校できている生徒と一緒に家庭で授業を受けることができるハイブリッド型授業の導入も進めてきた。
生徒の順応性も高く、授業中のグループワークで協力したり、また休み時間は教室に設置したPCを使っておしゃべりをしたりと、コミュニケーションをとることができていた。

①ICT機器を活かした表現活動への発展

場所を同じくしなくても、同じ星槎国際の生徒としての一体感から、学び方や表現活動にも変化があった。

星槎カノンプロジェクト
全国の校舎から演奏動画を作成し、映像と演奏を合わせて制作された。
卒業式等で使用された。

②行事の創出

放送教育に慣れてくると、生徒自身も表現活動をしたいという思いが高まり、動画による校内コンテストも実施することができた。

「君がいる場所、そこがステージだ」をコンセプトに、生徒の日常に焦点を当て、それらの発表の場面や輝く場面の創出を行うことを目的として「演劇」「漫才」「コント」「YouTube」「ラジオ番組」「The SEISA Take*」等生徒から作品が集まり、YouTube で配信することができた。

（５）まとめ

オンライン授業中やオンデマンド動画の視聴で、Googleclassroom を使用して、課題やアンケート、授業中の質問への反応を見える化して授業で活用してきた。確かに、これまで生徒が活用してきた NHK 高校講座の質の高いコンテンツに比べると、本校教員が実際に作る動画は、技術的にはつたないものが多い。しかしながら、実際に普段接している教員が作る温かさや、コミュニケーションを基本としたコンテンツは、本校の生徒に合っていると感じることができた。また教科にとらわれず制作していた導入型の様々な動画に対して、生徒自身が主体的に学ぶきっかけになったと思われる。種が芽吹くがごとく、生徒が自己表現を始めたことは非常に喜ばしいことである。

当初、放送教育研究では、動画の質を高める仕組みや自学自習のなかでの活用数の向上、職員格差の少ないＩＣＴ機器の活用などの課題を想定していた。しかし、コロナ禍による学習環境の変化に対応すべく、世界全体が、こどもが学び続けるためにはどうしたらいいのかを考え、一気に価値観が変化した。補助的な使用に過ぎなかった ICT 機器が、主な媒体として授業の中心で使われだした。また、生徒はもとより、教員も保護者も使うのが当たり前の環境になったと意識が変化してきた。

今後、これまで以上に ICT 機器に慣れ親しんだ生徒層になってくる。また、サービスも多く増えている。そういった時代変化の中でも、大切なことは「関わり合い」であり、関わり合いがあるからこそ、生徒が主体的な姿勢で成長すると感じることができた放送教育研究になったと考える。

資料１

○動画作成上の注意

・動画の冒頭は先生の自己紹介や、今日授業をする単元の説明、その単元の活用方法や学ぶ意味などを入れてください。
・生徒が授業（動画）を見ながら、報告課題集を解くということを前提とする。（自宅学習の補助教材）
・１単元＝１動画にはこだわらず、時間内に収まる動画（５～２０分程度）を目指す。
例）　科学と人間生活　第１回　第１章　生物と光　① ／ ②というように、複数動画に分割する。
※その際は報告課題集の１・２で１動画などキリの良いところで分割する。
・著作権については、星槎在校生への限定公開とすることを前提として、教科書の図のみ使用可とする。
（ネット上の図や画像については一切利用しない。）
※星槎在校生への限定公開については、各校舎ＨＰから在校生限定ページにアクセスし、動画へのリンクにアクセスする形を作る。
・著作権等引っかかるＢＧＭ、曲も使用しないでください。

○参考動画
立川ＧＣ山下先生　『数学Ⅰ』　https://youtu.be/xWUXHU5k1hM
八王子ＧＣ弘田先生　『科学と人間生活』　https://youtu.be/EERbzYw2y7s

○各動画の仕様と撮影機材について
動画時間　　約５～20 分
動画サイズ　YouTube の使用上は 128ＧＢまでアップ可能ですが、編集、やり取りを考えると最大 10ＧＢ程度とさせてください。
参考）　iphoneＸで約 10 分の動画撮影で約２Ｇ弱
アスペクト比(縦横比)　　16:9　（推奨）
2160p ： 3849×2160、1440p ： 2560×1440
1080p ： 1920×1080、720p ： 1280×720
推奨撮影機材　　スマートフォン、デジタルビデオカメラ
※４Ｋ等で撮影する必要はありません。スマートフォンで十分です。
ファイルフォーマット

（いずれかのフォーマットで保存してください）　・MOV
Apple の「Quick Time」や、iPhone で撮影した動画などを中心に使用されている。
・MPEG4 (H.264)
圧縮率に優れた規格で、通信環境を選ばず使用できる。画質の維持率も高め。

・AVI

Windows 標準の動画フォーマット、多くの動画関連ソフトウェアに対応。

・WMV

ネット配信を前提に開発された。圧縮率が高く低ビットレート帯でも映像が崩れにくい。

・データのやりとり Google Drive に専用の共有ドライブを作成。動画を保存に使用してください。

https://drive.google.com/drive/folders/0AK2wjVJ1wu1QUk9PVA

その他

・座学授業を撮影する際は、三脚等を使用して固定、動画がぶれないようにしてください。

・音声については、別取りする必要はありませんが、音割れしない程度に大きめにしゃべることを心がけてください。また、撮影環境によりますが、お風呂場や洞窟等、音声が響きすぎる場所での撮影はお控えください。

・黒板、ホワイトボードの板書を使用する場合は、なるべく画角いっぱい目に撮影してください。ホワイトボードは光の反射に要注意。

・パワーポイントで作成したスライドを動画に挿入することも出来ますので、板書に自信のない先生は、そちらをお勧めします。

・撮影する際の身なり、背景にお気を付けください。(先生方の服装、生徒の個人情報、不適切な言葉、風景等)

・その他、不明な点があれば、八王子ＧＣの平澤までお問合せください。

※色々と書きましたが、基本的に iPhone 等のスマートフォンで撮影した動画をその保存していただけるだけでも十分です。

報告課題集動画ポータルの使い方について

このたび、自宅での報告課題集を使用しての学習を補助するために、「報告課題集動画ポータル」を開設しました。上手に動画を活用して、自宅学習を進めて行きましょう。
授業動画の良いところは、「聞き逃しちゃった、もう一回聞きたい！」「黒板書き写せなかった」「問題を解くまでにもう少し時間が欲しい…」という時に、動画をストップすることも、巻き戻すことも出来るところです。わからなかったところは、何度も見直して学習してみましょう。

★報告課題集動画ポータルを開く前に準備するもの

・報告課題集
・教科書
・筆記用具

自分が今日取り組もうとしている、科目の報告課題集と、それに対応した教科書を準備してください。報告課題集の表紙に、教科書のページも書いてありますので、そのページも参考にして下さい。

1、「報告課題集動画ポータル」へアクセスする。

「 https://seisamanabi.com/ 」を直接 Web ブラウザに入力するか、
右のＱＲコードを読み込みます。

⇩

パスワードを入力するページに移りますので、下記の「パスワード」を入力して、「ログイン」ボタンを押してください。
パソコン、スマートフォン、タブレット等の端末から入室出来ます。

パスワード：
s_manabi1104
（エス.アンダーバー.エム.エー.エヌ.
エー.ピー.アイ.イチ.イチ.ゼロ.ヨン）

2、「ホーム」画面に移動します。

この画面になれば入室成功です。「報告課題集」のボタンから、自分が見たい動画の教科を選び、さらに「科目」を選んでください。

受験対策ゼミ

受験対策ゼミの動画にはさらにパスワードがかかっています。担当の先生からの指示に従って、動画を見ましょう。

その他の授業

全国一斉授業や、高大連携授業等の授業動画の他、宇宙や世界の国々について学べる動画をアップしていく予定です。

・科目によっては、まだアップされていないものもあります。作成次第、順次動画を更新していますので、少々お待ちください。

・どの動画を見て、どの報告課題集に取り組むかなどの詳細は、自分の所属する校舎に問い合わせてみてください。

★全国の学習センターの先生たちが、この報告課題集動画を作成しています。
ぜひこの機会に、全国にいる星槎の先生たちの顔も覚えてみよう。

★「朝ご飯を食べ終わったら、そのあとの 30 分」「洗濯物をたたみ終わってからの 1 時間」など、自分の生活スタイルに合わせて、計画的に学習を進めて行きましょう。

資料 3

累積再生回数トップ 10

順位	動画名	再生回数
1	【星槎国際高校高松 剣道コース】基礎打ち編	56,628
2	【星槎国際高校高松 剣道コース】部活動や剣道の稽古の時に行う 素振りについて	37,939
3	【社会と情報】第 1 回 情報を活用する①（教科書 P8～26）	13,194
4	【星槎国際高校高松 剣道コース】世界選手権覇者竹ノ内選手と ZOOM 対談	11,422
5	【中学生が教える】カンタン！特撮の作り方【ゴジラ】	5,183
6	【世界史Ａ】第 1 回 ユーラシアの諸文明①	8,513
7	【日本史 A】第 1 回 第 1 章 近代日本の形成①	6,414
8	【科学と人間生活】第 1 回 第 1 章 生物と光①	7,524
9	【生徒指導部保健課】保健室の先生が教える、新型コロナウィルスに関する正しい知識と感染予防	2,287
10	【星槎の先生紹介】星槎国際横浜鴨居の愉快な先生紹介。	2,145

資料 4

星槎国際高等学校 YouTube チャンネル運用ポリシー

１、目的

この運用ポリシーは、本校が動画共有サービス YouTube を利用した、動画による録画授業の配信の運用に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

２、運営主体・アカウント情報

①チャンネルの管理、動画の投稿は、教務部が行う。

②アカウント名は、「全力！SEISA まなびチャンネル。」とする。

③アカウント URL は、

「https://www.youtube.com/channel/UCgkwV-_OKnMw1ZmnlqbLWfg」

２、投稿内容

①星槎国際高等学校の報告課題集（レポート）に関する授業動画

②全国の校舎の特色あるゼミ授業に関する授業動画

３、運用について

①星槎国際高等学校のアカウントであることを証明するため、及び、なりすましによる誤情報の流布を防ぐため、チャンネルのアカウント名を星槎国際高等学校の HP 上に明示する。

②アカウントの運用主体及び投稿内容については、本チャンネルの概要欄に明示する。

③本チャンネルは、情報発信に用いることとしているため、原則として、コメント欄は使用しない。ただし、教務部が特に必要と認めるものは、必要に応じ対応する。

４、免責事項

①星槎国際高等学校は、本チャンネルにおける情報の正確性、完全性等を保証する義務を負うものではない。

②星槎国際高等学校は、ユーザーが本チャンネルを利用したこと、もしくは利用することが出来なかったことによって生じるいかなる損害についても、一切の責任を負わない。

③YouTube の利用方法、技術的な質問、システム状況などに関しては、お答えすることが出来ない。

④星槎国際高等学校は、予告なく運用方針の変更や運用方法の見直しまたは運用を中止する場合がある。

５、その他

この本運用ポリシーの実施について必要な事項は、(教務部) が別に定める。

附則　この運用ポリシーは、令和２年４月１日から施行する。

＜用語の定義＞

YouTube に関する主な用語の定義を、次のとおりに定める。

①YouTube：インターネット上での動画配信サービス。

②チャンネル登録:チャンネル(動画を公開している他アカウント)をお気に入り登録する機能を。

③全力！SEISA まなびチャンネル。:星槎国際高等学校が YouTube 上に設置する夕、授業動画を配信するためのチャンネル名

④アカウント：YouTube チャンネルを設置・運用するために取得した権利及びユーザー名。

⑤コメント：投稿した動画に対する視聴者が書き込むことが出来る意見をいう。